



水と緑のパートナー

みどり 水土里ネット ちっぷべつだより

■発行所：北海道雨竜郡秩父別町1536番地
秩父別土地改良区
■発行者：理事長 小西 梅太郎



大正7年から護り続けて参りました滝の上水天宮も、本年5月1日
春の水天宮祭を最後に旧滝の上公園休憩所跡地に新築します。

もくじ

通常総代会	2~3 P
平成24年度収入支出予算	4 P
平成24年度賦課金等の額、徴収時期及びその方法・一般賦課金の内訳	5 P
農地・水保全管理支払交付金について	6 P
農業体质強化基盤整備促進事業の創設	7 P
協栄地区道営経営体育成基盤整備事業完了	8 P
管理区長紹介・各管理区総会開催	9~14 P
戸村前区長・植田副理事長表彰受賞	15 P
事務機構図・土地改良区からのお願い・職員人事異動	16 P

通常総代会

(平成24年3月6日開催)

平成24年通常総代会が、3月6日午後1時30分から当土地改良区大会議室において開催されました。

総代総数35名中、33名の総代の出席を得て、議長に第1選挙区の松本誠幸総代を選出、議事録記名人に第2選挙区の篠田隆紀総代と第3選挙区の町田隆二総代を指名し、平成24年度収入支出予算外16案件について審議が行われ、提出議案を全て原案どおり可決し、午後4時に閉会しました。

議案第1号 平成23年度第2回収入支出補正予算について

議案第2号 平成23年度積立て金の処分の変更について

報告第1号 監事の監査報告について

議案第3号 平成24年度収入支出予算について

議案第4号 平成24年度賦課金等の額、徴収時期及びそ

の方法について

議案第5号 平成24年度農地転用に伴う地区除外等決済金の基準額について

議案第6号 平成24年度積立金の処分について

議案第7号 平成24年度農林漁業資金の借入について

議案第8号 平成24年度土地改良負担金償還平準化資金の借入について

議案第9号 平成24年度一時借入金について

議案第10号 平成24年度役員等の報酬について

議案第11号 財産（土地）の処分について

議案第12号 定款の一部改正について

議案第13号 会計細則の一部改正について

議案第14号 役員等の報酬及び費用弁償等に関する規程の一部改正について

議案第15号 平成24年度農地・水保全管理支払交付金への参画及び活動組織事務の受託について

議案第16号 平成24年度農業体質強化基盤整備促進事業の施行について

通常総代会にあたつて

開会に当たりまして、一言ご挨拶申し上げます。

厳しかった冬も3月に入りまして、日差しも長くなり日々と暖かくなつたような気が致しますが、皆様方にはそれぞれご多用な中、本日総代会にご出席を頂き開会出来ます事を、衷心より厚くお礼申しあげます。

さて、昨年を顧みますと、一年を通じて災害が強く心に残つた年であります。東日本大震災、東京電力による福島原発の放射能漏れは、正に最たるものであります。もうすぐ1年がたちますが、遅々として復興については進まなく、苛立ちを覚えるのは被災

ます。そんな暗いニュースの中、北海道につきましては3年振りに水稻が豊作となり、種類が、特Aランクに選ばれた事も誠に嬉しい限りであります。さらに、全国165の1級河川で選ばれる清流ランキングに、16河川が1位に選ばれました。その中の1つに雨竜川が初めて選ばれ、日本一の清流となりました。このことにつきましては、皆様方の河川をきれいにする努力があつたと思いますし、当土地改良区につきましても、雨竜川の水は命の水であります。このきれいな水で営農を続けられるよう心から願つてゐる次第であります。

次に、当土地改良区の状況についてですが、かんがい事業につきましては、一部藻の発生が見られましたが、大過なく過ごすことが出来ました。今までの莫大な投資をした効果が表れたと感じております。また、例年実施しています、節水と経費削減には各

管理区長さんを始め皆様方のご協力を頂きながら実施させて頂きました。心からお礼申しあげます。平成23年度の収入支出につきましては、平成23年度第2回補正予算で6億3千934万円の予算となりました。その中で、3千350万円の道営負担金償還準備積立金の積立ができたことは、経費削減に取り組んで頂いた皆様方の成果であり心から感謝申し上げます。

また、土地改良事業につきましては、道営経営体育成基盤整備事業協定地区が竣工を迎えました。協定地区につきましては、6年の歳月と14億4千550万円の巨額な経費を掛けての竣工となりました。当初より1年の遅れとなりましたが、関係組合員の皆様にはご心配やご理解、ご協力を頂き心から感謝申し上げます。平成24年度の土地改良事業執行予算是、10億6千400万円であります。道営経営体育成基盤整備事業の出地区、道営かんがい排水事業秩父別3幹地区が竣工予定

であります。残りの道営経営体育成基盤整備事業北部地区、東山地区、筑北地区の3地区は、平成25年度に6億円弱の予算が付きますと竣工を迎え、第3次土地改良計画が終了を迎えます。

さらに、国の第4次補正予算により出来ました、農業体质強化基盤整備促進事業につきましては、年明けに取りまとめをした結果、平成23年度については15.7haの申し込みがありました。今年度につきましては66haの予算決定と報告を受けております。

あわせて、第4次土地改良長期計画につきましても、組合員皆様から聞き取りしておりますが、土地改良事業による取りこぼし部分、さらには土地改良区では古い幹線1万3千450mにおよぶ改修を考えております。その経費につきましては、後世に負担を残すのか、苦しくても単年度決済にしていくのか、今後の検討課題であります。

施設の老朽化といえば、昨年の台風12号による大雨で8丁目頭首工の下流左岸が陥没

되었습니다。改修するのに6千万円くらいの工事費がかかります。当土地改良区では8丁目頭首工と滝の上頭首工、沼田町土地改良区では2つの頭首工を管理しています。これら施設は、昭和40年代に出来た施設であり、近年のゲリラ豪雨により水田の冠水、農地の浸水も見られますが、これら施設が何時決壊しても不思議ではないとの機能診断がでております。このことから、沼田町土地改良区、多度志土地改良区、秩父別土地改良区の3土地改良区と深川市、沼田町、妹背牛町、秩父別町の1市3町、北いぶき農業協同組合、きたそらち農業協同組合の2農協で力を合わせた、雨竜川地区国営総合農地防災事業による頭首工の改修計画がございます。1月には促進期成会も立ち上げ、今後長い年月のかかる事業になりますが、組合員皆様方のご協力を頂きたいと思っています。

最後に、平成24年度から農



議長に松本誠幸総代が選出された

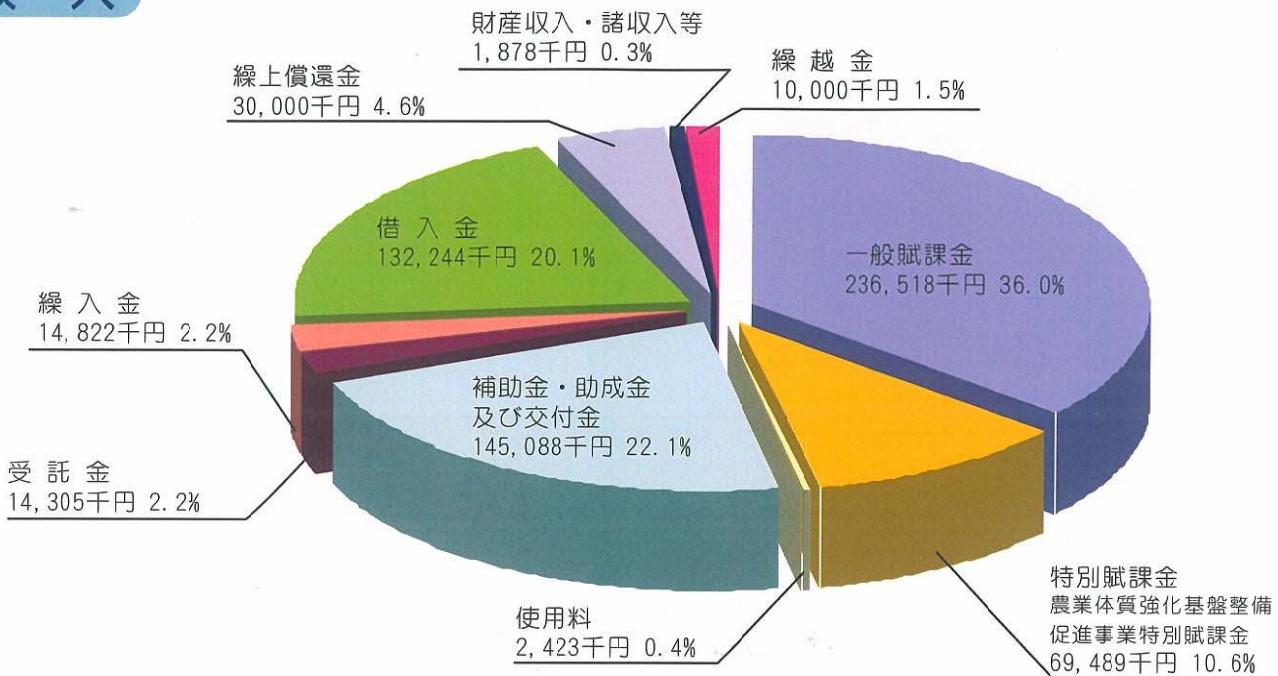
地・水保全管理支払交付金について秩父別地区が集約化することが決まり、事務委託の要請がありました。当区も初めての事なので、慣れるまで皆様方のご指導、ご支援をお願いいたします。

本日の総代会、16議案、1報告を提案致します。どうか慎重にご審議頂きまして、それぞれ可決決定いただきますよう、お願い申し上げまして開会のご挨拶と致します。

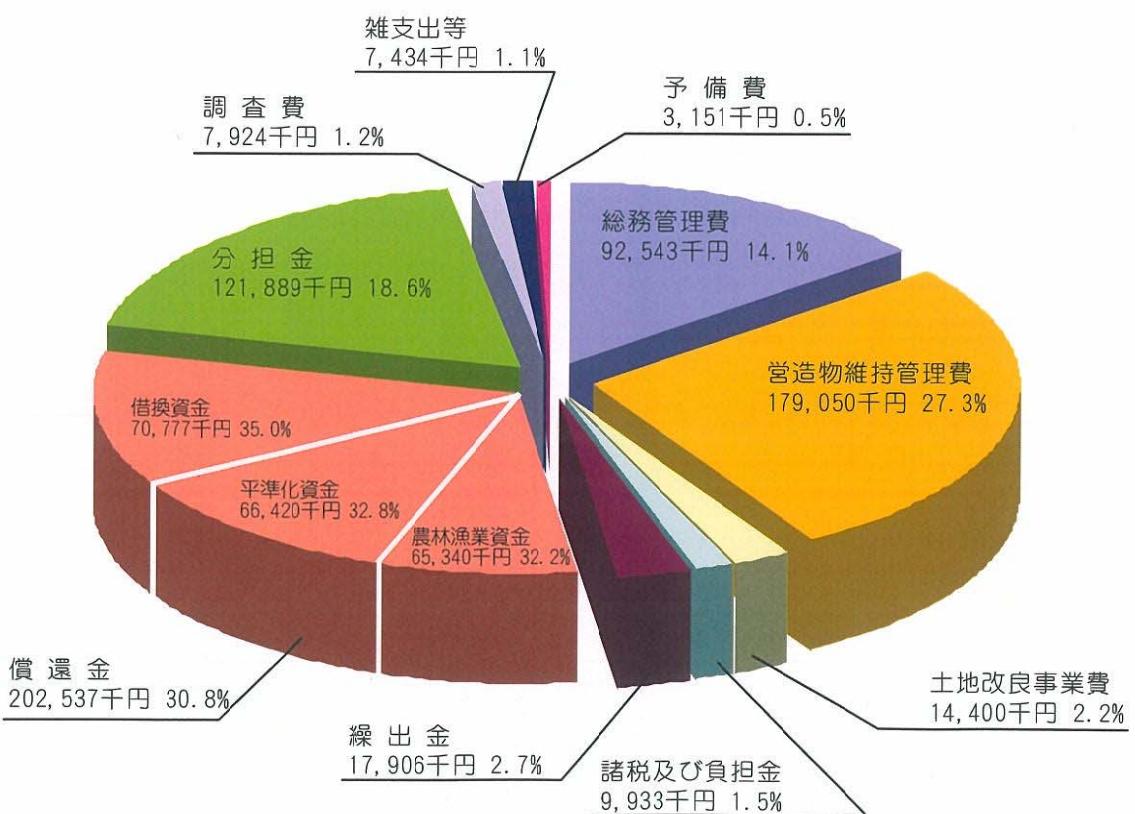
平成24年度 収入支出予算

— 予算総額 656,767千円 —

収 入



支 出



平成24年度 賦課金等の額、徴収時期及びその方法

1. 一般賦課金

地区名	10a当たり賦課金額			調定期日	徴収時期
	第1期	第2期	計		
A地区	円 4,000	円 2,000	円 6,000		第1期 H24. 6. 20～H24. 7. 20
B地区	円 2,000	円 1,000	円 3,000	H24. 5. 1	第2期 H24. 11. 12～H24. 12. 10
D地区	円 400	円 200	円 600		
地区区分	A：田であるもの B：田であって水利使用しないもの ただし、転作田は除く D：水利使用の形態が、沢がかりのもの				

2. 特別賦課金

地区名	期別	10a当たり賦課金額	調定期日	徴収時期
原野	全期	円 5,448		
上記以外の地区	"	事業費割	H24. 5. 1	H24. 11. 12～H24. 12. 10

3. 農業体質強化基盤整備促進事業特別賦課金

地区名	期間	10a当たり賦課金額	調定期日	徴収時期
秩父別	全期	事業費割	H24. 5. 1	H25. 2. 8～H25. 3. 8

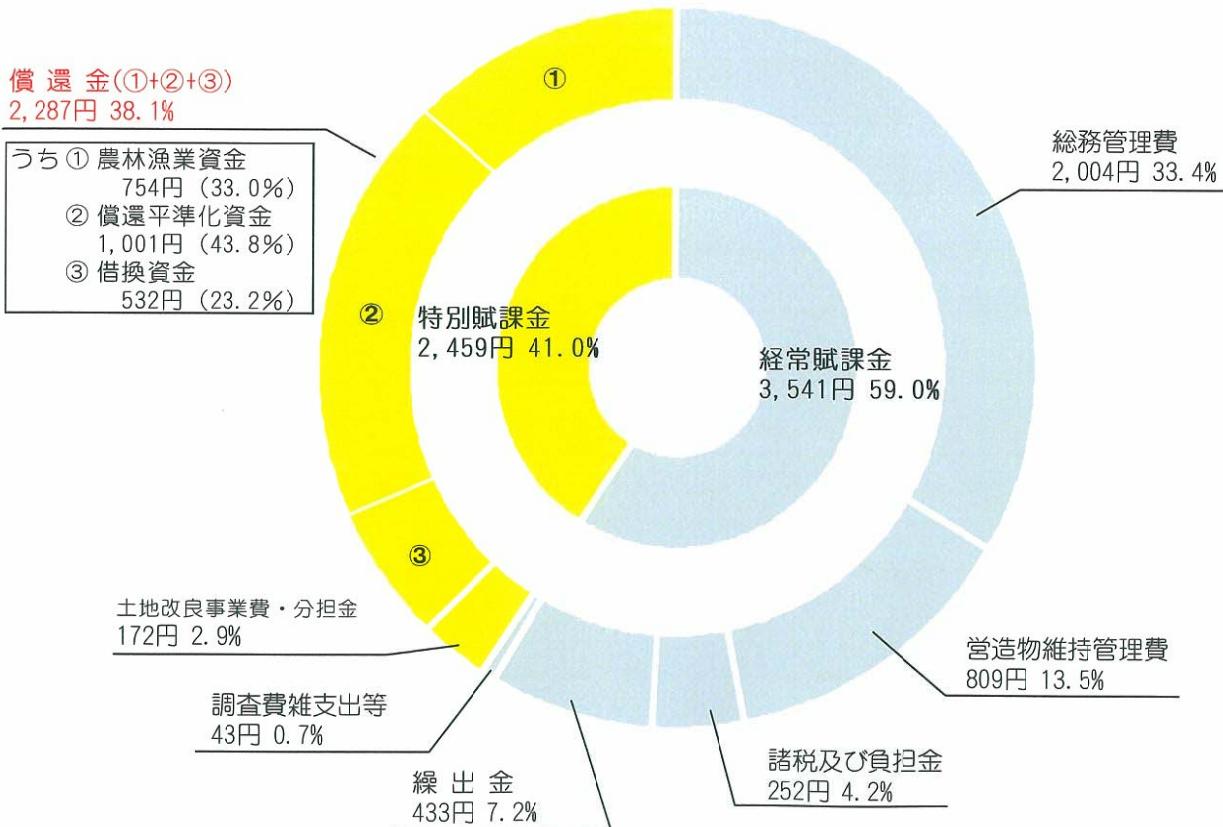
4. 使用料

地区名	10a当たり使用料			調定期日	徴収時期
	第1期	第2期	計		
全地区	円 4,000	円 2,000	円 6,000	H24. 5. 1	一般賦課金に同じ

5. 加入金

地区別	期別	10a当たり加入金		徴収方法	徴収時期
		総額	本年度		
全地区	全期	円 10,000	円 5,000	2年割賦	各年度の第2期賦課金に同じ

平成24年度 一般賦課金（6,000円/10a）の内訳



農地・水保全管理支払交付金について ～土地改良区が事務受託～

平成19年度から秩父別町4組織（東南・穂栄・北新・南西）が取り組んできました「農地・水・環境保全向上対策」が、本年度から名称を「農地・水保全管理支払交付金」と変更し、新たに平成28年度までの5年間継続されることになりました。そこで4活動組織はこの第2期対策に向けた方向性を検討した結果、現在の4活動組織をひとつに統合した「秩父別町活動組織（農地・水保全管理対策）設立総会」を4月10日JA北いぶき本所3階大ホールで開催いたしました。

総会では118名の構成員の出席の中、活動組織代表に新盛農事組合の谷田剛氏を選任、総務・経理事務を土地改良区に委託すると決定したところであります。土地改良区としましては、秩父別町活動組織の負託に応え、地域共同による農地・農業用施設の適切な保全管理と農村環境の保全・向上のための活動に対し、その事務を受託し土地改良区としての役割を担っていきたいと考えてありますのでよろしくお願いします。



(設立総会での小西理事長の挨拶)

◆秩父別町活動組織役員紹介◆

(敬称略)

役職	氏名	役職	氏名
代表	谷田剛	幹事	田中毅
副代表	山本勉	幹事	松永徹
総務	戸田毅	幹事	田丸政彦
会計	山森聰	幹事	篠田隆紀
幹事	土井直和	幹事	高橋清治
幹事	越智利政	幹事	山田尚史
幹事	中西貴彦	幹事	前田英樹
幹事	山崎拓士	監査役	得能修
幹事	多田由紀博	監査役	吉田徹

土地改良事業の紹介

<農業体質強化基盤整備促進事業の創設>

事業内容

1. きめ細やかな基盤整備による農業の体質強化

◎すでに農地の区画が整備されている地域等において農地・農業水利施設の整備をきめ細かく実施し、経営規模の拡大や戦略作物・地域振興作物の生産を促進

①畦畔除去等による区画拡大や暗渠排水等の農地の整備

②老朽施設の更新、用排水機の増設等の農業水利施設の整備

2. 整備済み農地の高度利用を迅速・安価に推進するための定額助成の導入

◎自力施行等による農地区画の拡大や暗渠管設置といった簡易な二次的整備を定額助成によって促進

※標準的な暗渠排水（本暗渠管の間隔10m以下）の助成額：15万円／10a

事業主体

都道府県、市町村、農業者団体（土地改良区、農業協同組合等）

補助率

定額、1／2 等

<本事業の土地改良区の取り組み>

本事業の創設を受け、当区は平成24年度次のとおり実施することになりました。なお、本事業に対する組合員からの暗渠の要望量は157haに上りましたが、予算割当が50%を下回り全要望量に応えることが出来ません。実施優先順位につきましては、平成22年2月、全組合員に実施した土地改良事業要望アンケート調査に基づき取り組ませて頂きます。

関係組合員におかれましては特段のご理解とご協力を願いいたします。

◎定額助成 15万／10a 暗渠排水66.3ha（関係組合員31戸）

- ・調査設計：5月～6月中旬
- ・工事期間：8月上旬～12月中旬
- ・予定事業費：109,395,000円（うち助成金：99,450,000円（150千円×66.3ha））

◎定率助成（1／2） 小藤管理区内放水門撤去外2ヶ所

- ・工事期間：断水後～11月末
- ・予定事業費：4,000,000円（うち助成金：2,200,000円（4,000千円×55%））

協栄地区道営経営体育成基盤整備事業完了

平成24年2月28日に協栄地区の竣工記念式が開催されました。当地区は平成18年度採択、受益面積285.2ha、受益戸数26戸、総事業費14億4千550万円での完了となりました。



感謝状を受け取る畠田期成会会長



町長・JA専務らをお招きしての組合員の皆様

協栄地区完了後、平成24年度以降当区関係の道営経営体育成基盤整備事業は次のとおりとなります。

なお、北海道が施行しています通称パワーアップ事業は、現在第4期対策で実施期間は平成23年度から平成27年度までとなっており、関係市町のご理解を頂きながら、各地区ともパワーアップ事業と連携の中で完了の見通しであります。

(負担内訳：区画整理7.5% 用水路工12.5% 排水路工12.5%又は10%)

平成24年度 土地改良事業実施計画

事業名	地区名	予定完了年度	総事業費 (千円)	平成22年度 計画事業費	平成23年度 計画事業費	平成24年度 計画事業費	平成25年度 計画事業費
道営経営体育成基盤整備事業							
日の出	平成24年度	1,688,600	1,338,000	253,600	97,000	完了	
北部	平成25年度	1,531,000	808,300	249,820	248,880	224,000	
東山	平成25年度	1,918,000	1,140,600	248,980	343,900	184,520	
筑北	平成25年度	1,281,000	560,800	231,260	305,004	183,936	
道営かんがい排水事業							
秩父別3幹	平成24年度	712,000	368,240	274,000	69,760	完了	
事業費合計		7,130,600	4,215,940	1,257,660	1,064,544	592,456	

第4次土地改良事業計画工事希望アンケート調査実施中

当区では、「第4次土地改良事業計画」立案に向け、平成24年1月16日付けて全組合員各位に今後の整備要望アンケート調査を実施し、各管理区総会の祈りにそれぞれ調査書の提出を頂きましたが、まだ提出されていない方は、隨時土地改良区まで提出をお願い致します。

本年は10管理区すべてで総会が実施されました

平成24年1月23日から2月22日にかけて10管理区でそれぞれ総会が開催され、管理区長外役員の改選が行われました。選任されました管理区長さんにおかれましては2年の任期中、管理区内の調整について色々大変なことばかりだと思いますが、よろしくお願ひいたします。

◆ 管理区長紹介 ◆

(任期H24.3.1~H26.2.28)

(敬称略)

管理区	氏名	管理区	氏名
東	池川和志	南	小鷹勉
協栄	石黒忠則	西栄	古川多喜男
日の出	○越智利政	新千代	玉置慶市
北部	植田孝典	中央	郡博
新盛	○我部山豊春	小藤	○藤坂博

◎ 管理区長会会長

○ 管理区長会副会長

(平成24年3月23日第1回管理区長会議)



郡玉置
博慶市

古川多喜男
博

池川我部
和志春

植田越智
孝典利政

石黒小鷹
忠則勉

東管理区（平成24年1月23日 ゆう＆ゆ）



(敬称略)

青木 良司 早川 勇 井上 義一 上杉 邦世 那須 教資 森 秀夫 池川 和志 山崎 拓士 高松 哲夫 松本 誠幸 高松 隆 吉沢 御幸 畑田 寿 吉沢 淳 戸田 毅

南管理区（平成24年1月27日 ゆう＆ゆ）



北垣 藤岡 仁 浩文 中西 俊治 藤井 雅明 東 隼人 柴田 裕紀 高橋 清治 小西 梅太郎 鬼頭 輝 小鷹 勉 山田 尚史 安藤 敏之 坂下 勉 佐藤 嘉一 造田 聰 西谷 正治 山森 勝美

管理区総会出席組合員

小藤管理区(平成24年2月3日 9区コミュニティーセンター)



合同会社穂田(上田順
伊藤 洋一 鶴飼
中西敏夫 英雄
安田一 敏
堀田 坤江 向井悟
山本安永 佐藤弘保
大町功 佐藤忠美
工藤一郎 佐藤一
中谷雄一
藤江清水 泰博
佐藤敦也 克行
藤坂浩幸
佐藤義昭
式部秀一 博
渡会慎一郎 荒田稔秋
高橋成明 高橋義昭
遠藤政明 佐藤秀一
高橋渡会慎一郎

新千代管理区（平成24年2月5日 妹背牛町11区第5会館）



土田 信夫
坂井 実
馬場 盛
村澤 克己
馬場 勇二
小西 専一
鈴木 光弘
見上 信昭
清水 義明
肥塚 信彦
有馬 勇
大井 勉
金山 吉一
玉置 慶市
藤原 博美
宮野 芳則
小西 喜明
町田 隆二

西栄管理区(平成24年2月7日 ゆう＆ゆ)



本村 修二
佐崎 正敬
中西 伴浩
宮島 敏
前田 英樹
古川 多喜男
柴田 公暉
佐崎 雅俊
高根 清
山本 勉
川合 雅記
吉田 徹
松本 勉
藤原賀津雄
広田 一征
前田 寛史
坂口 明光
吉田 光博
木下 栄

協栄管理区(平成24年2月8日 ゆう＆ゆ)



上ヶ島洋一
杉本 公利
北守 智
沼田 忠
筒井 宏明
天野スミ子
平瀬 雄敏
戸村 和広
沼田 進
那須 正利
小石塚 博恭
岡田 則幸
久保 誠治
佐藤 篤昭
内山 清
金森 一巳
桃野 貴志
輝義
多田由紀博
金森 淳
久保 忠則
石黒 博恭
岡田 則幸
佐藤 篤昭
内山 清
金森 一巳
桃野 貴志
輝義

日の出管理区（平成24年2月9日 ゆう＆ゆ）



山森	遠藤	得能	内海	合田	真島	宮本	中村	山田	内海
土井	小山	高崎	山森	小林	境谷	土井	中西	中西	完保
聰	正幸	修	正巳	一	博之	政志	純一	尚史	小山
享	明	馨	清孝			義治	利政	貴彦	裕一

北部管理区（平成24年2月10日 ゆう＆ゆ）



川原	峠	岡崎	沼田	岡内	西谷	岡崎	山谷	稻田	久辻
植田	田	丸	福島	福島	植田	山田	松永	安井	河瀬
秀利	勝	逸人	忠浩	孝典	丈司	宮森	速見	寛修	岡内
明幸	寛彦	政彦	聰宏	章弘	一肇	一徳	一章	一治	晋俊夫

新盛管理区(平成24年2月17日 ゆう&ゆ)



篠田 隆紀	高橋 秀幸	川上 徳嗣	高崎 省悟	前田 力男	宮西 貴志	永守 廣吉	我部 山豊春	高崎 進夫	岡崎 逸人	久保 清	山田 憲正	前川 忠英	板垣 徳一	谷田 剛
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	------	-------	-------	-------	------

中央管理区(平成24年2月22日 妹背牛町9区婦人ホーム)



堀田 高司	前田 靖	水本 雅英	清沢 進	川原 菅原	藤井 大藏	酒田 堀田	荒瀬 滝本	大山 泰広	北田 三郎
		眞司	哲弘	長田	聰	守	克美	利浩	孝一
				藤原	竹雄		賢毅		
				重己			忠		
				勲			昭		

協栄管理区戸村和広前区長土地改良功労者表彰受賞

戸村和広さんは、協栄管理区長に平成17年3月に就任以来、平成24年2月に退任されるまでの7年間、土地改良施設の維持管理及び管理区の運営に貢献されました。そのご功績を称え、3月6日開催の通常総代会で表彰状を授与されました。



(平成24年3月6日通常総代会にて)

戸村総代からは「7年間も管理区長を努めてこれたのも、ひとえに役職員皆様のご協力・ご指導があり、さらに地元協栄管理区皆様のご理解があってのことでした。あらためて感謝申し上げます。」と謝辞を述べられました。

植田副理事長北海道土地改良事業団体連合会 土地改良事業功労者表彰受賞

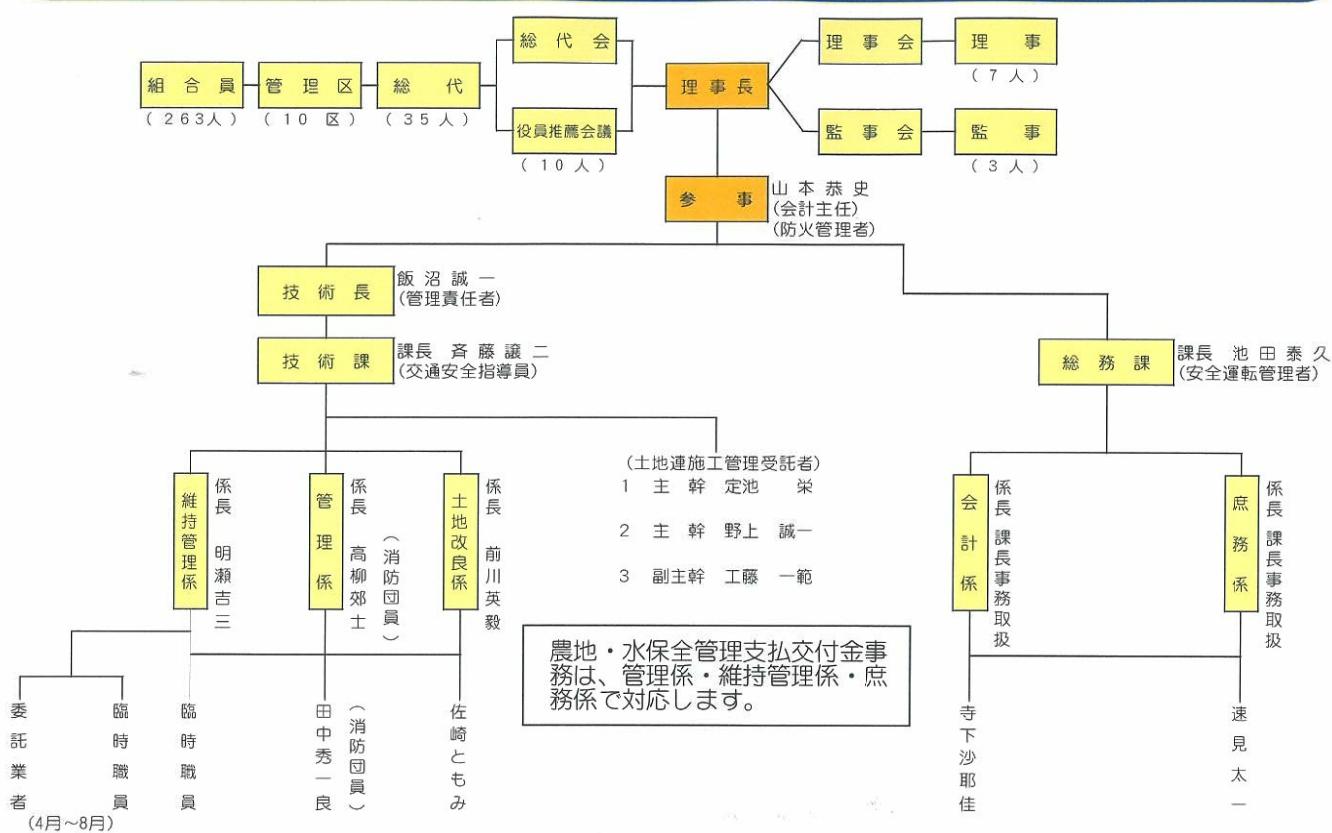
植田副理事長は、平成12年に監事に就任され平成18年代表監事、平成22年からは副理事長、さらには農業委員として豊富な識見と卓越した手腕を持って土地改良区運営の安定と発展に尽力されてあります。また農業経営安定のため農業農村整備事業を積極的に推進し、道営経営体育成基盤整備事業北部地区の期成会長（平成18年から現在）として土地改良事業の整備促進に優れた指導力を発揮され、当地域の生産基盤の確立にも多大な貢献をされ、現在活躍中であります。



(平成24年3月29日通常総代会にて)

このことを称え、平成24年3月29日開催された北海道土地改良事業団体連合会通常総会で土地改良事業功労者表彰を受賞されました。

事務機構図



土地改良区からのお願い：

組合員の皆様で、次のような事由が生じましたら、ご面倒でも印鑑をご持参のうえ、土地改良区に届け出をお願いいたします。

- ◎農地の移動（売買、賃借等）
- ◎経営移譲
- ◎住所の変更
- ◎贈与・死亡による名義変更
- ◎公共用地買収、宅地化等による転用

土地改良施設を 大切に使用しましょう！

近年、農作業機械・運搬車両の大型化が進んでいますが、用水路管理用道路又は農道を走行する際には、パイプライン・横断管等が埋設されている箇所があり、状況によっては過度な荷重による漏水や法面の崩壊などが懸念されます。つきましては、十分注意して走行又は作業されるようお願いいたします。

水路水難事故防止啓発のお願い

さて、農作業が本格化している今、用排水路への転落など農業用排水施設における事故の発生が懸念されるシーケンスを迎えました。施設の管理主体である土地改良区においても、施設の安全対策、点検

整備のほか、地域住民、町内会、学校、保育所等と連携を密にして一層の注意喚起を図り、事故の未然防止に努めてあります。

期間中「すいろは赤しんごう、ちかよらない、あそばない、あそばせない」のスローガンで事故防止キャンペーングを行っていますが、ご両親はもとより、どうぞ近くのお子様には「用水路には絶対近寄らず、近づいて遊ばない！」ことを強くご指導下さいますようお願い申し上げます。

職員人事異動

▽辞令(前職)

技術長(技術課長)

飯沼誠一

(平成24年4月1日付)

技術課長(主幹)

齊藤譲二

(平成24年4月1日付)

土地改良係長(技師)

前川英毅

(平成24年4月1日付)

農地・水保全管理対策『秩父別町活動組織』始動！

5月3日、秩父別町活動組織（谷田剛代表）が、農村環境保全活動として地域住民と連携しながらゴミ収集活動を実施致しました。

多少風が強く曇天でしたが、子供会、老人クラブ、町内会、農事組合が午前中ゴミ拾いを行い、午後から活動組織代表外役員がダンプや軽トラックにゴミを積んで土地改良区職員とで分別作業を行いました。

分別では飲料水の空きカン・ペットボトル・空き缶や、古タイヤ、古材、衣服など多種多様にわたり、中にはみんなで笑っちゃうようなものが投げられていきました。

あらためて、こんなにもゴミが投棄されているんだなと実感したところです。

午後3時には、北空知衛生センター組合で処分を終え解散いたしました。

ご協力いただいた関係者の皆様、ご苦労様でした。

